

*** 事 ***

真柳 誠

例会記録

六月例会 平成十三年六月二十三日

順天堂大学医学部九号館八番教室

一、吉益東洞『古書医言』における儒教経典

館野正美・大山昌道

一、橋田邦彦における「日本医学」の提唱

—その生命観と社会認識を中心に—

瀧澤利行・七木田文彦

十月例会 平成十三年十月二十七日

順天堂大学医学部九号館八番教室

一、公衆衛生の確立における日本と英国

—長与専斎とEdwin Chadwickの果たした役割—

上林 茂暢

一、関東大震災と横浜「関西村」の病院について

中西 淳朗

十一月例会 平成十三年十一月二十四日

順天堂大学医学部八号館三番教室

一、ロンドン病院マトロンの書いた見習生用テキスト

“Lectures on General Nursing”について

平尾真智子

例会抄録

Grace Elizabeth Alt 1146

第二次世界大戦後の看護改革

大石 杉乃

一、大英図書館のスタイン医薬文書

第二次世界大戦の日本の看護政策に大きな影響を与えたのは 'General Headquarters Supreme Commander for the Allied Powers (連合軍最高司令官総司令部。以下、GHQ)'、Public Health and Welfare Section, Nursing Affairs Division (公衆衛生福祉局看護課。以下、GHQ看護課)であった。GHQ看護課は、「保健婦助産婦看護婦法」の制定、厚生省看護課の設立、日本産婆看護婦保健婦協会(現在の日本看護協会)の助成、産婆・保健婦・資格既得者への再教育コースの創設などの事業を五年九か月(一九四五年十月から一九五一年六月まで)という期間に行った。

占領下の看護政策は、その大部分がGHQ看護課長 Grace Elizabeth Alt (一九〇四年七月二日生、一九七八年八月一四日没。以下、オルト)に委ねられていた。占領下の看護政策を理解するためには、オルトがどのような看護思想をもち、それが日本でどのように政策に反映されたかを分析することが

必要である。

分析に用いた主な史料は、GHO/SCAP RECORDS の「Public Health and Welfare Records」(一九四五年七月二八日より一九五一年八月八日まで)、「看護学雑誌」、「看護」、「The Johns Hopkins Nurses Alumnae Magazine」、聞き取り調査(Heaver, A.D.、金子光、平井雅恵、大嶽康子、高橋シュン、岡田菊江、滝澤稔子他)、書簡(Ohlson, V.M.、榎秀子他)である。

一、オルトの看護思想形成に影響した要因

オルトが看護教育を受けた時期は、アメリカにおいて一九二七年の全国看護教育連盟の勧告に基づく看護教育の改革が行われた時期であった。オルトはジョンズ・ホプキンス看護学校を卒業後、大学において公衆衛生学を修めており、当時としては高レベルと言える教育を受けていた。オルトは、メソヂイスト派教会のミッシヨナリーとしてアジアにおける看護改革や看護教育に意欲を持っていた。また、第二次世界大戦前、日本の支配下にあった朝鮮半島において看護職に従事した経歴があり、当時の聖路加国際病院看護婦たちとの交流もあった。

二、オルトの看護思想

オルトの看護思想には「看護は芸術であり、科学であり、専門職業である」というナイチンゲールの看護思想、ゴールドマーク報告、フレックスナーの専門職の基準が影響していると考えられた。また、オルトはアメリカ看護の発達過程が日本の看護政策のモデルとして適切と考えていた可能性があ

る。

三、オルトの看護思想と看護政策との関係

オルトの看護思想は看護教育審議会に反映され、政策化された。免許制度の改善、看護教育制度の改善、再教育コース、看護の職業団体の組織化、厚生省看護課の設置などの看護政策は、看護の水準を上げ看護職を専門職にすることを目指したものであった。

(平成十二年五月例会)

吉益東洞と道家・道教思想

館野 正美・大山 昌道

いわゆる「道家・道教思想」の思想は、中国古代の思想家である老子や荘子らに由来する哲学思想と、これ又中国古代に淵源するところの中国の民間宗教とが、あるいは単独に、あるいは両者相俟って織りなすところの、中国思想における一大潮流である。かたや吉益東洞の医学思想における中国古代思想の影響は、既に先達によって、そして又拙稿によって、いささかこれを概観され来たつてはいるものの、更に詳細に亘る分析は、未だ多くを見ていないように思われる。そこで以下において、まず道家・道教思想に対する東洞の発言を概観し、次いで彼の医学思想と道家・道教思想とを対比して、その内容を比較検討し、以て彼の医学思想の特質の一端を明らかにしてみたいと考えるものである。